
出会えた奇跡* *

ふう様とお呼び!!

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

出会えた奇跡＊＊＊

【著者名】

NZマーク

N1709R

【あらすじ】 ふう様とお呼びーー

同窓会で再会した男女の恋愛物語

(前書き)

よければ見て下せこま（――）ま

プロローグ

人生最大の青春時代、高校生で私は恋に落ちた、
そう、君という一人の男性に。

でも君は、

----- 第1話 “再会” -----

「雅？」

「由衣！久しぶり

ところでお目当てのあの人は?
もう玲那と付き合つてないらしいよ??」

嘘

「へええ、」

「何よー！あれから立ち直れなくて
彼氏いない曆のばしたの誰だっけ ??
別に、もう好きじやないから。」
「雅）、かなり冷めた人になつたねえ、」

「別にそんなことないよ。あたし前からこんな感じだけど、」

「やつぱり宗太郎くんの、」

「そんなんじゃないから、」

「ならいいけど。他の人のところにもいってくわね。」

「うん」

「雅、」

「宗太郎。」

「元気だつた？」

「うん。」

なんでこんなにたわいもないような話をしているんだ……

「玲那と別れたんだって？」

「うん、なんとなく、で付き合つた感じしたし。」

「結構宗太郎つて軽いんだね。」

「そんなことないでしょ。」

「そんなことあるよ。」

「なんか、あの時に戻つたみたいだな。」

「は?...」

「なんでもない。じゃ、またあとでね。」

「うん、」

やつぱり、かつここいもん。なんで?

壁に立つ。

憎い、
とはこわないけど、
あるい。

あのかっこよれば、罪でしょう、

25歳にして、なんなんだこのひとのかめ感。

不思議だなあ。

(後書き)

読みでくれてありがとうございます（――）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1709r/>

出会えた奇跡**.

2011年10月8日19時12分発行